

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	876	国補消防施設耐震性防火水槽整備事業	会計	01	一般会計	
基本	16	火災を防ぎ、市民の命を救う	款	09	消防費	
策			項	01	消防費	
策	2	消防水利の整備充実	目	03	消防施設費	
			細目	101	消防施設整備事業	
	細々目	01	国補消防施設整備事業			
基本計画該当頁		95	行革大綱の重点事項番号		6・1	
担当部課	コード	220300		評価者	24 - 9102	
	名称	消防本部 消防救急課		氏名	石橋勝美	
				連絡先	24 - 9102 (内線) 723	

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
水利が不足している地域。 (対象件数 5基(内1基辺地))	火災時の水利が確保される。
根拠法令・要綱等 消防施設強化促進法	
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
本年度事業内容	状況変化等
消防水利の充足率の低い地域に耐震性防火水槽を阿保地内、比自岐地内、猪田地内、下友田地内に4基整備した。	平成19年度以降、辺地に係る総合整備計画で辺地地域に耐震性防火水槽を整備する。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容								
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額				
進捗率 (%)		耐震性防火水槽(国補)	0	基	0	耐震性防火水槽(国補)	4	基	22,059	耐震性防火水槽(国補)	4	基	23,200	耐震性防火水槽(国補)	4	基	23,200	耐震性防火水槽(国補)	4	基	23,200	耐震性防火水槽(国補)	4	基	23,200
		耐震性防火水槽(国補)				耐震性防火水槽(国補)			1,496	耐震性防火水槽(国補)	1	基	6,000	耐震性防火水槽(国補)	2	基	12,000	耐震性防火水槽(国補)	2	基	12,000	耐震性防火水槽(国補)	1	基	6,000
		事業費計(A)			0	事業費計(A)			23,555	事業費計(A)			29,700	事業費計(A)			35,700	事業費計(A)			35,700	事業費計(A)			29,700
		事業投入人員			0	事業投入人員			720	事業投入人員			720	事業投入人員			720	事業投入人員			720	事業投入人員			720
		トータルコスト(A)+(B)			0	トータルコスト(A)+(B)			24,275	トータルコスト(A)+(B)			30,420	トータルコスト(A)+(B)			36,420	トータルコスト(A)+(B)			36,420	トータルコスト(A)+(B)			30,420

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	0	23,555	29,700	35,700	35,700	29,700
Aの財源内訳						
国庫支出金		9,718	10,472	10,472	10,472	10,472
県支出金						
地方債		10,400	17,400	23,400	23,400	17,400
受益者負担						
その他						
一般財源	0	3,437	1,828	1,828	1,828	1,828
計	0	23,555	29,700	35,700	35,700	29,700
備考	その他特定財源の名称・補助基本額率	消防防災施設整備費補助金補助率 国1/2	辺地地域内(きじが台)計画未策定 消防防災施設整備費補助金補助率 国1/2	辺地地域内(種生)計画済み 辺地地域内(きじが台)計画未策定	辺地地域内(きじが台)計画未策定	辺地地域内(きじが台)計画未策定

事業種別	継続	補助	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	----	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
消防水利の充足率	耐震性防火水槽、消火栓等の充足率	%	目標 71 実績 70.41	目標 71.5 実績 71.1	71.8	72
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の生命、財産を守り住民の不安を解消する。
有効性	4	消防水利の充足率の低い地域に耐震性防火水槽を整備する。火災の発生時に早急な初期消火、火災に対する防御体制を高めることとなる。
達成度	4	ほぼ計画どおり達成できた。
効率性	3	耐震性の防火水槽を設置することで2分の1の補助制度を活用して、充足率の低い地域で工事経費を軽減できる市有地や広い空き地等の場所を考慮し、必要最小限の工事費で実施している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	出火率の高い建物が密集している地域、旧市町村の充足格差を是正し、水利の充足率の低いところから整備を行う。